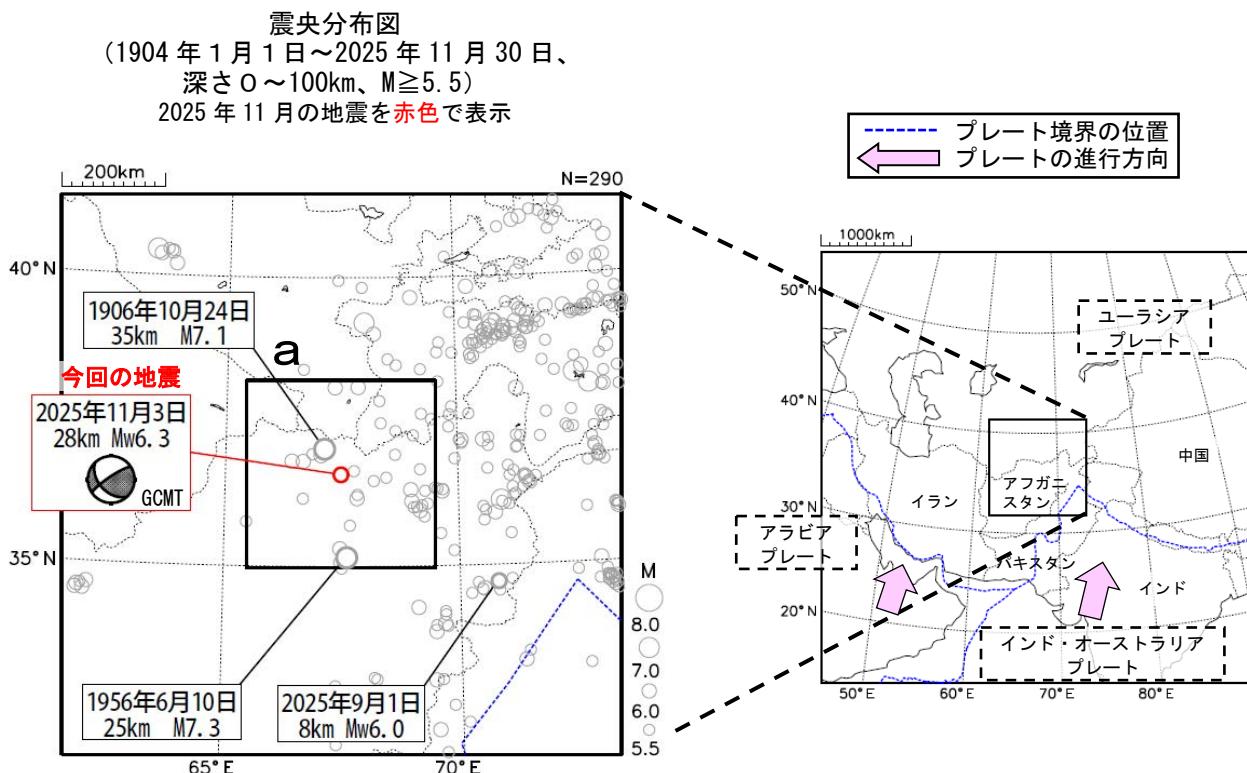


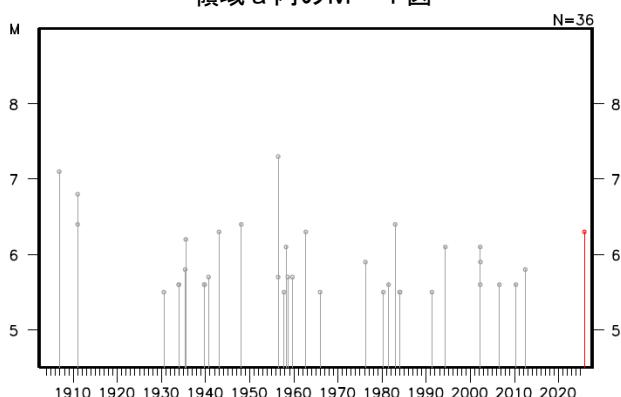
## 11月3日 アフガニスタン、ヒンドゥークシの地震

2025年11月3日05時29分（日本時間、以下同じ）にアフガニスタン、ヒンドゥークシの深さ28kmでMw6.3の地震（MwはGlobal CMTによるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震の発震機構（Global CMTによる）は南北方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。今回の地震により、死者26人、負傷者1,172人などの被害が生じた。

1904年以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）ではM6.0以上の地震が時々発生している。1956年6月10日にはM7.3の地震が発生し、死者350人などの被害が生じた。



領域a内のM-T図



※震源要素は、2021年まではISC-GEM Global Instrumental Earthquake Catalogue Version 12(1904-2021)、2022年以降は米国地質調査所(USGS)による(2025年12月1日現在)。ただし、吹き出しが付けた地震の発震機構及びMwはGlobal CMTによる。今回地震の被害は、OCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所、2025年12月1日現在)、その他の地震の被害は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置とプレートの進行方向はBird(2003)\*より引用。

\*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4 (3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.